

## 令和4年度 研修講座シラバス

研修の種類	指定研修	コンセプト	課題解決力向上
-------	------	-------	---------

## 1 研修講座名

事業名	支援教育推進のための研修の実施		
対象	小・中学校及び特別支援学校(聴覚障害教育部門)の通級指導教室担当教員のうち新担当の教員	定員	該当者
講座名	通級指導教室新担当教員研修講座1(小・中学校)		

## 2 研修目的・日数

研修の目的	インクルーシブ教育の推進に向けて、通級指導教室の教育課程編成や役割について基本的な知識を身に付けます。また、事例検討を通して、通級指導教室担当として必要な指導力の向上を図ります。	日数	4
-------	---	----	---

## 3 研修内容

日程・会場	ねらい(身に付けたい資質・指導力等)	形態・時間	内容	講師等	備考
1日目 5/13 (金) 9:00～16:30 集合研修	通級による指導の趣旨や目的について理解し、教育課程編成や年間を見通した教室運営について理解を深める。	講義・演習 3時間	「通級指導教室の役割と運営」	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所発達障害教育推進センター総括研究員 井上秀和	
	個別の指導計画を作成する目的や情報収集の仕方、活用の仕方を理解するとともに、個別の指導計画を作成する演習を通して、実践的指導力の向上を図る。	講義・演習 3時間	「個別の指導計画について」	所員	小、中に分かれる
	通級指導教室担当として、どのような力を身に付けていきたいか考える。	協議 30分	「講座に期待すること」	所員	
机上研修 6/10 (金) 掲載予定	通級による指導の対象になる児童・生徒に関する基本的な知識と対応を知り、在籍級での支援につながる実践的指導力を身に付ける。	講義・演習 3時間	「支援の必要な児童・生徒の理解と指導について～発達障害～」	所員	7/29 (金)までに受講
2日目 6/10 (金) 13:00～16:30 集合研修	通級指導教室担当教員による実践報告から、通級指導教室における実践的指導を知る。	実践報告 50分	【言語選択者】 「言語障害のある児童・生徒の指導について」  【情緒選択者】 「発達障害のある児童・生徒の指導について」	通級指導教室言語級担当教員  通級指導教室情緒級担当教員	言語、情緒に分かれる
	通級指導教室担当教員としての専門性の向上を図る。	講義・演習 2時間40分	【言語選択者】 「言語障害のある児童・生徒の指導と支援」  【情緒選択者】 「発達障害のある児童・生徒の指導と支援」	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所研究企画部上席総括研究員、(兼)部長 牧野泰美  月森久江	言語、情緒に分かれる
3日目 8/29 (月) 9:00～16:30 集合研修	心理検査を活用したアセスメントの方法を知り、児童・生徒理解や実践的指導力を身に付ける。	講義・演習 3時間	「心理検査の理解と指導へのいかし方」	所員	
	教育的ニーズに応じた通級による指導について、事例検討を通して実践的指導力の向上を図る。	演習 3時間30分	「事例検討①・②」	県立特別支援学校教員、 所員	言語、情緒に分かれる

4日目 10/28(金) 9:00～16:30 集合研修	通級指導教室と担任や保護者との協働の仕方に ついて知り、実践的指導力を身に付ける。	講義・演習 3時間	「担任や保護者との協働」	所員	
	在籍校・関係機関との連携や保護者との協働に ついて、事例検討を通して実践的指導力の向上 を図る。	演習 3時間30分	「事例検討③・④」	県立特別支援学校教 員、 所員	言語、情緒に 分かれる

#### 4 受講にあたって

- ・事例検討では、受講者に事例を提出していただきます。
- ・勤務校で使用している名札をお持ちください。
- ・研修1日目5/13(金)の9:00～12:00については、通級指導教室新担当教員研修講座2(高等学校)の受講者と合同で研修を実施します。
- ・中学校担当者は、研修1日目5/13(金)の13:00～16:00については、通級指導教室新担当教員研修講座2(高等学校)の受講者と合同で研修を実施します。
- ・研修の実施について緊急の連絡が必要となった場合、総合教育センターホームページ上にある「緊急連絡掲示板」にその内容を掲載しますので、事前にご確認ください。

教育人材育成課 キャリア推進班

0466-81-1635